



···ココロとカラダに彩りを···

離れて暮らす家族、大丈夫?

高齢者の一人暮らし。 災害が来たらどうしますか?

災害は突然やってきます。

ひとりで暮らす高齢者の方にとって、何が起こるかわからない状況は 大きな不安です。だからこそ日頃から必要なものを準備し、地域の支援や 見守りのネットワークを持っておくことが安心に繋がります。

家族の安全を守るために、今できる備えをはじめませんか?

避難先、決めていますか?

"いざ"という時、家族がどこに避難するか知っていますか? 連絡手段も含めて、相談しておきましょう。

家族のための避難セット

高齢者にとって必要なものは、意外と多いです。 "もしも"に備えて、一緒に準備しておきましょう。 裏面の 避難セットの チェックリストを 参考にして ください

近所や地域と繋がろう

家族の近くに頼れる人はいますか? 自治会やご近所と、日頃から繋がっておくことも"備え"のひとつです。

"まだ大丈夫"と思わずに、今こそ話し合って備えましょう。

生駒脳神経クリニック

3 0547-37-3155

SDGS・災害食大賞で選ばれた作品を紹介!



はじめての日本災害食の 認証取得をしたチョコレート。暑さに強く溶けに くいため、長期間保存が できます。 災害食大賞、優秀賞の梅干し缶。 梅干し本来の酸味と、ほんのり甘く程よい塩加減。とても食べやすく、お子様や梅干しが苦手な方に もおすすめです。





麺、スープ、具材がオールインワン になった進化形レトルト食品です。 熱湯で5分間湯煎するだけ。他にも、 カレーうどんやボロネーゼ、 ほうとうなど種類も豊富です。 1食分セット。水が無く てもOK、アルファ米に 豚汁を注ぐことで、炊き 込みご飯風にお召し上が り頂けます。豚汁は温め なくても食べられます。



参照: https://bousai-anzen.com/disasterfood-html/

高齢者が避難時に最低限必要なもの

- ✓ おくすり手帳・健康保険証のコピー
- ✓ 常備薬・飲料水

非常用に最低3日分、できたら7日分備えましょう。 期限の確認も忘れずに。

- ✓ 紙おむつ・歯磨きシート・ウェットティッシュ 普段おむつを使用しない人も、災害時には体調を崩すことも あるので、5・6枚ほど入れておくと良いでしょう。
- ✓ 老眼鏡・めがね

予備が1本あると安心です。

✓ 懐中電灯(LEDヘッドライト)

暗いところは転倒のリスクがあります。 ヘッドライトであれば、両手が使えて便利です。

✓ ラジオ

スマホを持っていても充電切れになると情報が入りづらくなります。

| 笛

笛があったおかげで、自分の居場所を知らせて助かった例もあります。

✓ 折りたたみ杖

被災してケガをする場合もあるため、

普段は使っていなくても、杖が必要になる可能性があります。

参照: https://www.tsukui-staff.net/kaigo-garden/howto/emergency-supplies/

体力や健康を保つうえで 食事はとても重要です。

高齢者には、噛みやすく 飲み込みやすい食品の準備が 欠かせません。様々な種類が あり、調理も簡単です。

保存だけでなく、食べる人の 状況に合わせた備えも心がけ ましょう。



「避難所の床に座り続けた高齢者が立てなくなり、

トイレにも行けず体調が悪化した」という声も実際にあったそうです。 食料や日用品の備えだけでなく、避難生活そのものへの備えも大切です。 防災食とともに、体を守るための避難グッズを見直してみましょう。